



新潟市立葛塚小学校
ほけんだより No. 5
令和2年11月25日

～感染防止対策について 再度ご確認ください～

連日、感染防止対策にご協力いただきありがとうございます。新型コロナウイルスの流行は増減の波があり、依然心配が続く状況です。感染予防が日常となり、気の緩みも出てくるころですが、今一度、対策についてご確認ください。適切な対応をお願いいたします。

検温し、健康観察カードを記入する

- ・原則保護者が記入してください。
- ・カードをなくさないように注意してください。
- ・37.0℃以上の明らかな発熱があるときは、登校を控えてください。



熱がなくても、かぜ症状があるときは登校しない

健康観察カードに、かぜ症状のみに○があり、理由に関する追記がないときは、確認のお電話をさせていただきます場合があります。

かぜ症状でお休みする場合、出席停止の扱いになる

再登校後、「新型コロナウイルス感染症に係る出席停止報告書」をご提出ください。用紙は再登校の際にお渡しできます。事前に葛塚小学校のホームページからダウンロードすることも可能です。
※この対応は、感染拡大防止にご協力いただくための措置です。新型コロナウイルス感染を疑うものではありません。

欠席連絡は、電話または欠席届を学校ポストへ

- ・欠席連絡をいただくときは、学年、組、児童名、欠席理由をなるべく詳しくお伝えください。家族や児童本人のかぜ症状でお休みする場合は、「コロナ対策の出席停止扱いで」とお伝えいただくと助かります。
- ・欠席届や提出物等を、兄弟以外の児童に持たせることはお控えください。欠席届は、古封筒等に入れ、職員玄関の郵便受けに入れてください。



未知のウイルスへの不安や恐怖は、嫌悪・偏見・差別につながりやすいのです…

\\ 症状はどう違う? /

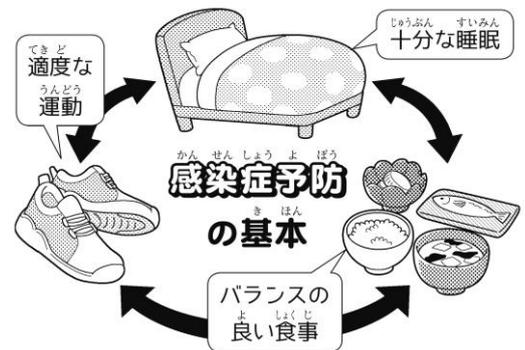
「新型コロナ」「かぜ」「インフルエンザ」

症状	新型コロナウイルス感染症	かぜ	インフルエンザ
発熱 	平熱～高熱	平熱～微熱	高熱
せき 	◎	◎	◎
のどの痛み 	○	◎	◎
息切れ 	○	×	×
だるさ 	○	○	◎
関節痛 筋肉痛 	○	×	◎
頭痛 	○	◎	◎
鼻水 	△	◎	○
下痢 	△	×	○ (とくに小児で多い)
くしゃみ 	×	◎	×

◎: 頻度が高い ○: よくある △: ときどきある ×: あまりない

体を守る機能 『免疫』^{めんえき}

体内に侵入してきたウイルスや細菌などの“異物”を攻撃して排除する働きが「免疫」です。免疫には個人差がありますが、それぞれが自分のもつ免疫を少しでも高い状態に保つことが大切です。規則正しい生活習慣が免疫の力を高め、感染症予防の基本となります。



この冬は、従来の「かぜ」「インフルエンザ」に加えて「新型コロナウイルス感染症」の予防対策も必要です。とはいえ、**手洗い・換気・せきエチケット**等は、どの感染症にも共通した有効な予防方法です。基本の感染症対策を徹底し、継続していきましょう。

また、これらの感染症は、症状に似ている点が多く、安易な自己判断は危険です。症状があったときは、掛かりつけ医に相談するなど、適切な対応が必要です。

発熱したら、電話でかかりつけ医へ

発熱などの体調不良があるときは自分で判断せず、かかりつけ医などに電話で相談し、受診してください。早期治療は重症化や感染拡大の防止につながります。

